

平成30年度在宅医療・介護連携推進事業等の取組状況に関する調査等における各町村回答内容より抜粋

○各区市町村の調査票回答に従い既に実施されているものについて●

(※は「平成30年保険者機能強化推進交付金(市町村分)」に係る評価指標の該当状況調査」の回答を反映)

区分	(ア)地域の医療・介護資源の把握	(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	(ウ)切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援			(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援	(カ)医療・介護関係者の研修	(キ)地域住民への普及啓発
				情報共有の手順等を含めた情報共有ツールを整備するなど、地域の医療・介護関係者間の情報共有を支援	該当する取組内容・取組予定内容				
地域の医療機関・介護事業者等の住所、連絡先、機能等の把握	地域の医療機関・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状の把握と課題の抽出、対応策等の検討	切れ目のない在宅医療と在宅介護が一体的に提供される体制の構築に向けて必要な具体的取組の企画・立案していますか。	紙媒体の情報共有ツール		ICTを活用した情報共有ツール	地域の在宅医療と介護の連携を支援する相談窓口を設置	地域の医療・介護関係者の連携を実現するために、多職種でのグループワーク等の研修を実施	地域住民向け在宅医療・介護サービスに関する講演会等を開催	
			その他						
大島町	●	●					●		●
利島村	●	●	●	●	ICTを活用した情報共有ツール		●	●	●
新島村	●			●	紙媒体の情報共有ツール				
神津島村	●	●	●	●	紙媒体の情報共有ツール		●	●	●
三宅村	●	●		●	ICTを活用した情報共有ツール、その他		●	●(※)	
御蔵島村	●	●	●	●	紙媒体の情報共有ツール				
八丈町	●	●	●	●	その他		●	●	●
青ヶ島村	●							●(※)	
小笠原村	●	●	●	●	紙媒体の情報共有ツール、その他		●	●	●

◆在宅医療・介護連携推進事業について

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供することを目的に以下の取組を実施するもの。

ア 地域の医療・介護資源の把握
 イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
 ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
 エ 医療・介護関係者の情報共有の支援
 オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援
 カ 医療・介護関係者の研修
 キ 地域住民への普及啓発
 ク 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携